

○問21 次の項目のうち、あなたが「特定施設入居者生活介護」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で)大切だと思うことは何ですか。最大5つ選択いただき、下記口枠の中にご記入願います。

・大切な家族を託す為に、信頼できる事業所かどうかを最も重要だと考えます。又、いつでも会いに行ける様、交通の利便性も必要です「信頼できる」と確信できる様になれば、本人も家族も安心して笑顔が生まれる様になります。

・全ての事は1に尽きると思う。

・家族が面会に行きやすいように、立地が良いことを考え、その上で経営方針、利用料金を考えて選びました。

・本人の尊厳を守る為、家族が納得して見送る為に不可欠な要素だと考えます。

・単に生活面での安定だけでなく精神的にも出来るだけその人らしく生活できればと願っています。

・私の夫は身体が不自由の為、家で介護するのが難しい為、家計から出せる範囲内でプロの方をお願いしているのですから、本人が少しでも快適に過ごせる事が一番の願いです。

・利用者の希望に沿って、施設側が努力や工夫される事が理解出来ると安心を得られる。食事は利用者にとって大きな楽しみなので、美味しい食事、季節感ある食事は有難く、元気の素だと思う。

・本人及び家族にとって最も重要なことは、お世話になる施設の信頼感であると思います。

・入居者は老人です。人の優しさ・笑顔が何より嬉しいです。老人の小さな苦情でも気持ちよく聞いて頂けるのは嬉しい。老人は人に冷たくされるのは淋しい・悲しいです。安心感が欲しいです。人の手を借りなければ出来ない食事・入浴が親切にされるのは何より嬉しく幸せと思います。ありがたいです。ホームの安定した経営によって私達老人は幸せな日々が過ごせると老人ながら考えています。最後の看取りケアを行われる事を嬉しいと思う。

・高齢になりますと、環境の変化はストレスになると聞いておりますので、現在の施設様にはとても安定性があり、色々の日々のケアがきちり確立されていて心配材料がひとつもありませんので、本人・家族とも安心して暮らさせて頂いております。そこで5つを選択致しましたが、7の食事、入浴介助も充実していて5つに絞り込むのは難しい所でありました。近い将来、遠い将来ともに安心出来るという理由で5つを選びました。

・介護は長い年月を要しますので、安定した運営や信頼感がなければ成立しません。

・ただ安全で安心だけでなく、個を生かし自宅で過ごした時のように、生き生きと梓にはめ込まないような生活環境が望ましいが、目のかけられる人員も少なく厳しい感じがする。

・残り少ない人生を、笑顔で穏やかに過ごして欲しい。それには職員さんとの信頼関係があってこそ、本人も家族も安心できる。現在車で面会に行くが、年を取って車の運転ができなくなったら、交通の便が良い所が良い。

・安定的かつ継続的に事業が運営されている事で職場の環境も良く、職員の方達も良い状態で介護して頂けると思います。それが介護される側にも伝わり穏やかな生活に繋がるのではないのでしょうか。そういった事が安心感・信頼感にも繋がると思います。又、立地が良い事で時間的にも気持ち的にも無理なく家族が会いに行く事が出来ると思います。

・体が不自由になると本人の不平・不満が多くなりますので、話をよく聞いてくれると職員さんとの安心感・信頼感が増し、よりよい生活が出来ると思います。又、個人情報への扱いは特に重要と思われます。

・入居者及び家族と介護士さん達との信頼関係が一番大切だと思います。今はよくしていただいておりますが、長くなっても変わらず介護をお願いしたいと思っています。

・入居時、本人は「強制入院させられた」（病院に）と思い、スタッフの方々に無理難題を言い続け（家族にも）迷惑をかけ、家族も入居させた事を辛く思った時期がありましたが、スタッフの方々に「よくある事です。こちらはプロですのでどうぞお任せください。落ち着いて暮らす日が来ます」と言って下さったのが、とても嬉しかったです。お陰で今は平静な日を送れるようになっています。

・一年半前位まで仕事をしていました。徐々に認知が始まりヘルパーさんを依頼することにしました。面談の時それを嫌がり「全て家の中の事も出来ます」と言っていたのですが、それを受けの様になり慣れて穏やかに過ごしていました。その後デイケアからショートステイ、ホーム入居と環境が変わりましたがそれも慣れ、今はお仲間も出来、健康管理、食事管理をして頂けるので心身共に落ち着いています。非常に穏やかに過ごせています。家族みんなが喜んでいます。

・17項目全て大切だと思います。5項目を選ぶのが難しい。

・家で介護できない場合、老人ホームでの生活が、笑顔で穏やかに過ごせることを願っていますが、金銭的な事も重要になってきます。そして、人としての尊厳をもって人生の最後を迎えて欲しいと思っています。そして、できれば最後の看取りまで穏やかに人生を送って欲しいと思っています。

・自宅で介護することは出来ないのです、これからの人生を老人ホームで過ごすことを考えると、安心して任せられるのが一番です。スタッフさんや利用者さん達とお話が出来て、笑顔が見られたら、その時はこのホームに入れて良かったと思います。

・認知症になった場合、専門的なケアが行われているか。認知症にならない為のリハビリやリクレーションなどが充実していることは、とても重視されることだと思います。

・認知症の方であっても、感情の面は健在であると聞きます。日常の中で、少しでも心から笑顔になれる時間があれば、入居者の家族にとってそれ程幸せなことはありません（家族が共に暮らしたくても暮らせない、切ない部分がございます）面会のたびに義母の穏やかな笑顔を見ると、施設が一番適しているんだと家族も幸せに感じております。

・サービスを受ける事により、本人が穏やかな生活を過ごすことが出来るということは、そのことを支える介護スタッフが存在するという事です。個々人それぞれの要望も異なることは当然のことで、その要望を完全とはいかなくても、満たしていただくには、それなりの知識や技術が必要となる事でしょう。そんなスキルを持ったスタッフの方々には、それに見合った報酬が必要であると考えます。こんなことを実現することは難しい現状ですが、サービスを受ける本人、家族、介護施設の方々、全てが満足できる状況を望み、そのことに近い施設を利用したいと考えます。

・職員の方の笑顔と対応が入居者にとっての励み。自宅に住んでいるかのように接してくれて本人も楽しそう。

・転倒したりとケガが多かった（母の不注意と思う）が、その時その後の対応が良かった。相談事や対応についても細かく連絡を下さり、本当に安心です。

・家族がなく独りであるため終身まで入居していきたい。そのためには安定した暮らしやすい施設であることを望むから。

・認知症を患ってる高齢者が、最後の時を迎えるまでの間、健康で明るく過ごせる施設が最高の施設だと思うから。

・家族のみでは介護に限界があり、このような制度によって私達家族も、又、本人も穏やかに過ごしていけるので、本当に助かっています。

・家族と離れて入所することは、年を老いた人たちにはとても寂しく不安を感じると思います。一人ひとりが、安心して過ごせる環境や心遣いが、大切だと思います。そのような施設が増えることを願っています。